

社会福祉法人

4月より

<http://www.iwate21.net/mit/><http://moriokainochi.lomo.jp>

盛岡いのちの電話

2018年3月20日発行
発行人・金澤 弘幸・事務局 〒020-8691
盛岡中央郵便局私書箱69号TEL 019-652-4162
FAX 019-626-5678

この広報は、岩手県福祉基金の助成により発行しています。

「人は、人を浴びて人になる」

児童精神科医・夏苺郁子さんの公開講座

盛岡いのちの電話の平成29年度自殺予防公開講座で、親との葛藤や自身の自殺未遂を公表し、生きることの意義を訴え続けている児童精神科医の夏苺郁子さん(静岡県焼津市)が、「人は、人を浴びて人になる」と題して講演し、「私を回復に導いたのは『薬』ではなく、『人』でした」と述べました。

夏苺さんは、両親の離婚、精神の病を持つ母親との葛藤、自身の2度の自殺未遂という壮絶な半生を振り返りながら、「人とのかかわりが生きる支えになり、時間をかけて待ったことが今の自分につながった」と生きる力を取り戻した経緯を説明しました。「人薬、時間薬」という言葉で、『人との出会い』や『ゆっくり待つこと』が『難しい病気との共存』や『自殺を思い止まる』契機になると強調しました。

家庭環境に恵まれなかった夏苺さんは、中学時代のいじめっ子を見返そうと猛勉強して難関の医学部に合格、精神科医になったものの、家族離散や精神的な弱さを受け入れられず、生きる意欲を失いかけていました。そんな時に、「這ってでも生きて」と励ましてくれた在日韓国人の友人や、「女性は花束のような言葉で話さない」と優しく諭した京都の女性、3年間研修したホスピス医らとの出会いが、生きる力になったと言います。

そして、医師として30年後に医学専門誌で母親との葛藤などを公表したことで、自分の生き方が変化し、母親を尊敬するまでになったそうです。講演では和解の象徴として、母親が若



—被災地は今—

「高田松原の復興を願い松の植樹」

東日本大震災で壊滅状態になった松原の復興を願い植樹が行われ、震災以前の松の遺伝子を受け継いだ苗木も植樹されました。

い頃に手縫いしたチェック柄の洋服を着て、母親との思い出を紹介、「60歳を過ぎて人生の素晴らしさを感じています」と笑顔で話しました。いのちの電話については「相手の話を十分聴き、寄り添うという本来は精神科医がやるべきことを実行している」と高く評価しました。

焼津市で精神科医の夫と「やきつべの径(みち)診療所」を開業。近著に「人は、人を浴びて人になる」があります。

(盛岡いのちの電話
広報委員会)



母親が手縫いした洋服を着て講演する夏苺郁子さん



2017年電話受信件数報告(受信件数11,956件 内、自殺傾向1,191件)

2017年(1月～12月)の対話のあった総受信件数は11,956件(男性7,916件、女性4,040件)で前年より1,375件の減となりました。

男女の割合では、男性66.2%、女性33.8%と、男性の割合が高くなっています。総受信件数に占める自殺傾向のある電話(念慮有、危険、予告等)は1,191件(男性721件、女性470件)で、総受信件数の10.0%(前年10.8%)でした。

自殺傾向電話の割合は、男性9.1%、女性11.6%と、女性が多い傾向にあります。

相談内容別では、最も多いのが人生(生き方・生きがい、死別、孤独、災害等)2,897件、次いで精神(うつ、統合失調等の苦しみ)2,139件、家族(不満、介護、虐待等)1,399件、対人(不和・トラブル、いじめ、

孤立、性格等)1,147件、身体(慢性疾患、癌、難病等)766件の順となっており、これは全国的に共通する傾向だと考えられます。

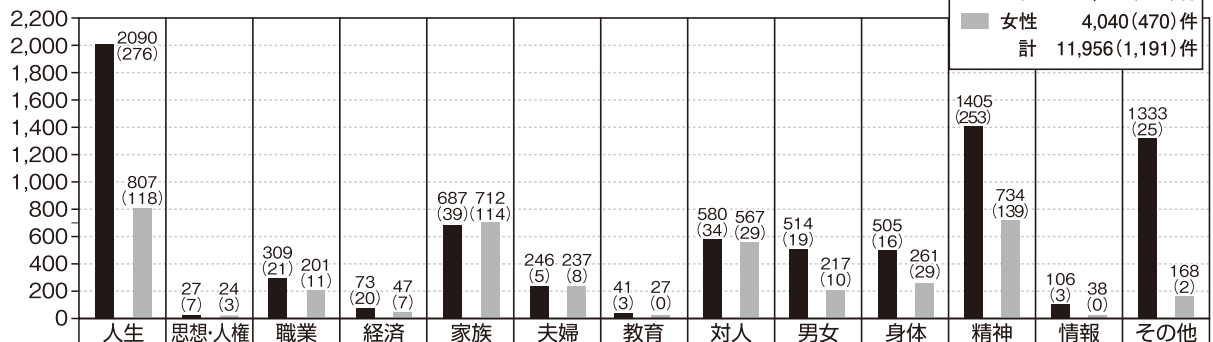
「その他」には、「もしもし」の一言で切れてしまった電話や性的ないたずら電話のように、本来の相談とは考えにくいものが含まれています。

年代別では、40代が最も多く2,909件(24.3%)、次いで30代2,477件(20.7%)、50代2,418件(20.2%)、60代1,214件(10.2%)の順となり、前年と同じ傾向にあります。

これらの分類は、全国各地の電話センターと共通の方式で統計したものです。

また、この統計の中には、毎月10日に受信している「自殺予防のちの電話」の受信件数も含まれています。

2017年 内容別・男女別 受信件数



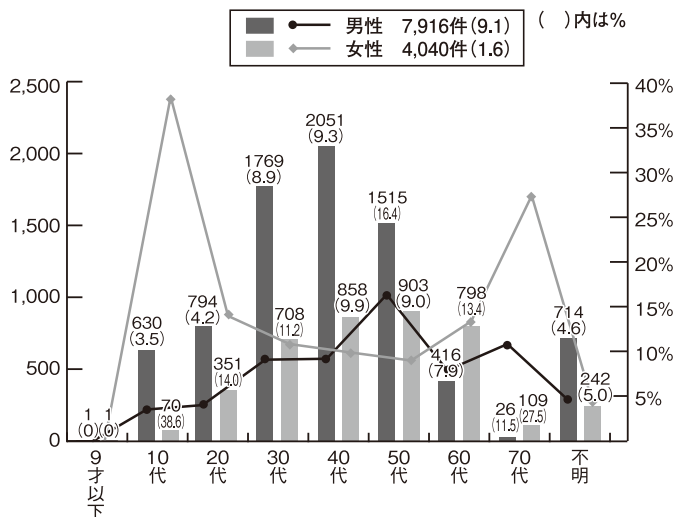
インターネット相談の受信件数は88件

盛岡のちの電話では、日本のちの電話連盟のもとでインターネット相談を実施しています。2017年の総受信件数は88件(男26件、女62件)でした。電話相談と比べて女性からの相談が圧倒的に多いのが特徴です。また自殺傾向のある相談が51件(男12件、女39件)で、全体の58.0%(昨年は54.5%)を占めました。世代別では30代が最も多く28件(男9件、女19件)、次いで20代18件(男2件、女16件)、40代17件(男8件、女9件)、10代12件(男1件、女11件)となっています。

相談内容では、人生(生き方、孤独、自殺、差別などを含む分類)が最も多く45件(男15件、女30件)でした。

2017年10月からシステムが変わり、新システムに移行しました。ネット相談員もあらためて認定を受け、現在、当センターでは7名で相談活動を行っております。

2017年 年代別受信件数と自殺傾向件数の割合



ボランティアの声

「1000時間の顕彰を受けて」 電話ボランティア 14期 K・K

二人の息子がそれぞれの目標に向かい始めた頃、私はそれまで思っていたボランティアになりたく、公開講座を受けました。講座が終わった時は、私には難しいボランティアと感じていました。第2課程申し込み締め切りが近づいたある日、当時の事務局長さんから「第2課程へ進みませんか」とお電話いただきました。私は講座の

中の「自殺の危機介入」に不安がある事を話すと、「みんな同じですよ。一緒に高めていきましょう」と優しく話していただきました。その言葉に不安はすう〜と消え、支えていただき、ボランティアになれました。寄り添った傾聴ができず、迷い、悩む時はいつもボランティアの方々から側に来てくれました。そして今、1000時間の受信はものすごい喜びで、沢山の方々に支えて頂いたと感謝しております。これからも、家族の理解と協力を得ながらボランティアを続けていきたいと思っております。

岩手県立不來方高等学校音楽部 クリスマスチャリティーコンサート

盛岡いのちの電話後援会主催のチャリティーコンサートは昨年12月23日(土)、都南文化会館<キャラホール>で開催され、不來方高校音楽部の見事な合唱が約千人の聴衆を魅了しました。

今回で20回を数えるチャリティーコンサートも都南文化会館での開催は初めてでした。

これまでの県民会館とは違い、お客様のホールまでの案内方法、受け付けの機の配置、駐車場での対応などすべてが手探りの準備でした。それでも当日は、お客様方の快い協力と、スタッフの手際よい対応で、混乱なく幕を開けることができました。

会場には不來方高校音楽部の皆さんによる日本一に輝くハーモニーが溢れ、石巻好文館高校音楽部の皆さんの澄んだ歌声も響きました。家族連れを含む大



勢の聴衆は曲目に合わせて手拍子を打ち、一緒に口ずさんだりして心から楽しいひとときを過ごしました。

コンサートの益金は会場内での募金も含め、58万5,572円となり、盛岡いのちの電話に寄付することができました。不來方高校音楽部のお一人お一人から、「楽しいコンサートでした」と感想文が事務局に寄せられ、スタッフは大いに勇気づけられました。

チャリティーバザー大盛況

盛岡いのちの電話後援会は恒例のチャリティーバザーを1月28日(日)、四ツ家教会で開催しました。27回目となる今年も多くの方々が家庭内から大切な



品々を持ち寄って下さり、豊富なバザー用品がそろいました。盛岡いのちの電話後援会ボランティアの皆さんが衣類や食器、カバンなど品目ごとに分類し、一点一点づつ値段を付けて準備を進めました。

バザー当日は午前10時のオープン前から長い行列ができ、会場は大にぎわい。来場者は陶器やバッグ、洋服などコーナーごとに掘り出し物を見つけようと楽しそうに巡っていました。酒粕などの食料品も飛ぶように売れ、テキパキと対応する担当スタッフと来場者の間に温かな交流が生まれていました。バザーは規模を縮小してさらに継続し、益金は34万8,846円に上りました。たくさんの善意が詰まった益金で、盛岡いのちの電話に寄付されました。

盛岡いのちの電話後援会 「会員交流の夕べ」

盛岡いのちの電話後援会の会員交流の夕べは3月12日(月)、ホテルニューウイング盛岡で開かれ、出席した58人が和やかに懇談しました。主催者挨拶で高橋真裕会長は、いのちの電話の役割を紹介しながら、「感謝の心を大切にしていきましょう」と呼び掛けました。来賓挨拶では、千葉茂樹副知事が達増拓也知事に代わり、いのちの電話の活動に激励を寄せました。盛岡市の藤尾善一副市長は乾杯の発声に立ち、「いのちの電話は、裸電球のような温かさで暗闇を照らす存在です」と述べました。懇談では出席者が近況



を語り合い、川村宗生後援会幹事による中締めまで、楽しい時間が会場いっぱいに行われました。後援会の皆さまの一言一言が盛岡いのちの電話のスタッフを力強く勇気づける実り多い交流会となりました。

ご援助ありがとうございます

2017.9.1～2018.2.28

(敬称略、納入順)

「社会福祉法人盛岡いのちの電話」への御寄付には税制上の優遇措置(寄付金控除)が受けられます。詳細は事務局へ。

振込先:「社会福祉法人盛岡いのちの電話」岩手銀行本店(普0749493) / 郵便振替(02360-8-22113)

個人

- 9月 斎藤和好・恵子 伊藤 裕子 高橋 清実 土門 禮子 皆川敬・郁子 金澤 弘幸 鈴木千賀子 佐々木杜子
 智田 文徳 鈴木 洋子 重茂淳彦・菊子 匿名1名
 10月 安井孔美子 望月 善次 高橋 真裕 清水 弘子 佐々木節子 高橋 祐子 佐久山昌也 坐間 豊
 皆川敬・郁子 智田 文徳 大森 宏子 昆 英子 齋藤 雅博 匿名2名
 11月 米内真知子 佐藤 文子 青木慎一郎 千葉喜久子 皆川敬・郁子 三品 克彦 木村 耀子 米田 勝男
 島田 牧子 オキタケノイチ 深澤多紀子 高橋 敬子 佐々木杜子 匿名2名
 12月 新村 淑子 工藤 ミヤ 岩倉 重夫 夏莉 郁子 阿部 榮子 三田地智子 佐久間ミツ 加藤 義男
 星 慶哉 菅 サチ 大志田マリ子 木村 純子 小島美穂子・山仁 浅田 和子 早川美美子 村井 久子
 馬場 守 千田 實 向山 弓子 早坂 浩志 齋藤 一枝 高橋 清実 鈴木 仁 田口 幸雄
 梅原 幹夫 坂本 修 千葉修三・珠美 村井研一郎 細田いち子 藤澤 良子 齋藤 和好 猪苗代正憲
 小笠原味佐枝 森 莊祐 平川 真人 北田 玲子 佐藤 京子 織田 信男 佐藤 悟 中村 慶彦 藤岡 トシ
 若生 雅代 山崎 清基 千葉 祐嗣 佐藤 健二 及川 昌彦 井藤貴美子 佐々木和彦
 山口 浩 谷藤 敬子 西澤 恵子 澤田 郁子 三船 武子 古川 徳浩 松本 真一 長谷川美智子
 高橋 博子 藤澤サツ子 小峰 清子 長澤 優二 松田ヒロ子 沢田 修 沼川 令子 小川 昌子 村上 順子
 藤澤サツ子 佐野 勝俊 中村 邦夫 阿部 知成 三浦 茂樹 久保木万喜子 石川 久子 深澤秀・多紀子
 名郷根昌弘 外川ミサ子 高橋 君子 百々 格・直子 石木 幹人 齊藤 昌久 阿部 光孝 鈴木 千秋 秋山 顯一
 石幡 裕子 福井富士子 松本 利巧 大森 勢子 山口美智子 及川 幸枝 岩澤 憲子 三木 典子
 中谷 敬明 皆川敬・郁子 高橋 幸子 関根 伊作 鈴木 洋子 岩浅 武雄 下川原弘志 菊池美野舞
 田畑 孝子 福井富士子 菅原 愛子 柿木 康孝 小椋山富代 阿部 幸子 関根 敏伸 平間 正子 藤原 令子
 智田 文徳 佐藤 晶子 塚田 縫子 堀 恒 阿部 幸子 駒井 朋子 山家 裕子 大澤 英夫 多田 正子 黒崎 泉子
 岡田いづみ 沼田 純子 工藤 隆一 佐藤 君子 宮崎 孝志 佐々木カナ子 兼為美佳子 高橋 光・アツ子 米内真知子
 上田テイ子 中村美津子 辻田 慶子 小野 洋司 幕田 京子 高橋 汀子 谷藤 宮古 島田 牧子 堀合 淑恵 田野崎真珠 齊藤 芳弘
 田中 宏暁 土田公美子 小野 泰司 内堀 尚子 佐々木カナ子 兼為美佳子 高橋 光・アツ子 小野 佳
 奥野 修一 小野 洋司 幕田 京子 高橋 汀子 谷藤 宮古 島田 牧子 堀合 淑恵 田野崎真珠 齊藤 芳弘
 小野 修一 小野 洋司 幕田 京子 高橋 汀子 谷藤 宮古 島田 牧子 堀合 淑恵 田野崎真珠 齊藤 芳弘
 1月 坂本 法子 佐々木 純 菊地津香子 小保内洋子 匿名1名
 2月 澤口ふさ子 藤澤 美穂 高橋 俊一 成田 則子 皆川敬・郁子 匿名1名

法人及び団体

- 9月 (株)小林精機 岩手日報盛岡広華会 (株)メルク 仙台キリンビバレッジサービス(株)岩手支店
 10月 (株)メルク 仙台キリンビバレッジサービス(株)岩手支店 アルファクラブ東北(株)取引協会岩手アルファ会
 11月 (株)メルク 仙台キリンビバレッジサービス(株)岩手支店 となん・カナ
 12月 (株)浜千鳥 徳清倉庫(株) (株)光文社 (株)いわぎんクレジットサービス 専立寺 モトモチ商事(株) (株)いわぎんデーシカード
 松田眼科クリニック 社会医療法人みやま会盛岡観山荘病院 (株)ふじさわエヴァホール ユニック北東北販売(株)
 (株)駒木葬祭 (株)三ツ星商会 (有)いとう仙 共益商事(株) 社会医療法人智徳会 岩手地所(株) (株)木津屋本店
 (株)ジー・アイ・ピー いわぎんリース・データ(株) 宮古山口病院 医療法人仁医会都南病院
 医療法人泰明会谷藤眼科医医院 岩手トヨペット(株) 盛岡大学・盛岡短期大学部学生・教職員一同 エビー(株)
 医療法人緑生会西島こどもクリニック 花巻ロータリークラブ 岩手総合法律事務所 ネットヨタ盛岡(株)
 国際ゾント盛岡ゾントクラブ (株)メルク 仙台キリンビバレッジサービス(株)岩手支店
 一般社団法人岩手済生医会三田記念病院 仙北町幼稚園 (株)マルカンペット キリスト教山形村チャペル
 おおば脳神経内科クリニック (株)佐々木電機本店 (株)岩手金属工業会館 釜石厚生病院 (有)セーコー印刷
 医療法人宏紀会やまだ胃腸内科クリニック (株)ベルジョイス
 1月 青山町教会 (株)開成エンタープライズ (株)メルク 仙台キリンビバレッジサービス(株)岩手支店
 日本基督教団北上教会 喜多正敏行政書士事務所 岩手県予防医学協会 盛岡いのちの電話後援会
 2月 青山町教会 盛岡いのちの電話後援会 日本基督教団盛岡松園教会 下ノ橋教会婦人会
 仙台キリンビバレッジサービス(株)岩手支店 (株)メルク 日本キリスト教団新生釜石教会

(2月末の寄付金累計額は6,150,157円、今年度予算額の8,000,000円の約76.9%となりました。)
 ありがとうございます。

相 談 ・ 電 話

◆盛岡いのちの電話 ☎019-654-7575 / 12時～21時(日曜日12時～18時)

◆自殺予防いのちの電話 ☎0120-783-556 / 毎月10日 8時～翌朝8時

◆インターネット相談 / <https://www.inochinodenwa-net.jp/>